



草加松原ロータリークラブ

2022-23年度 国際ロータリーのテーマ イマジンロータリー

第492回 例会 9月13日 草加市文化会館

＊ ＊本日のプログラム ＊ ＊

開会点鐘	会長挨拶
君が代斉唱	幹事報告
ロータリーソング	委員会報告
ロータリーの目的	SAA報告
四つのテスト	出席報告
お客様紹介	閉会点鐘

誕生祝・結婚祝

9月6日の例会記録

◆ お客様

2770 地区ガバナー 細道識行様
 2770 地区副幹事 梶間順子様 長谷川功一様
 第9G ガバナー補佐 齋藤幸子様
 " 補佐幹事 竹内雪子様

◆ 会長あいさつ 加藤芳隆会長

皆さんこんばんは、細淵雅邦ガバナーには、昼の八潮RC例会に続き、2クラブの訪問で大変お疲れの所、お越しいただき有難うございます。齋藤幸子ガバナー補佐・竹内雪子ガバナー補佐幹事ご臨席いただき有難うございます。

さて、私は、長谷部会長の時に、浅水ガバナーの公式訪問の際に入会式を行って頂き入会致しましたので、8月は会員増強月間でもありますし、今回の細淵ガバナーの公式訪問の際に新入会員が決まり、入会式が出来るようにとの思いで、木村増強委員長鈴木幹事と努力をして参りましたが、努力が足りず残念ですが、入会式に至りませんでした。

2022年は、現役会員が、残念なことにお亡くなりになられた方や、退会などで、本年度は31名のスタートとなりました。スローガンは、10周年からの再活動の、スローガンで始めさせて頂きましたが、まだまだコロナの影響で

草加の行事も中止が多くなってしまい、コロナ過前のような活動が出来ませんが、実施される事業については、より一層の支援をさせていただきたいと考えております。

今年度は、会員親睦の他、特に会員増強に力を入れて努力をしてみたいと思います。今後とも皆様方にご協力をお願い申し上げまして、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。今日も宜しくお願い致します。

幹事報告

鈴木 努幹事

皆さんこんばんは、幹事報告をさせていただきます。8月初旬の青森県内豪雨により大規模な河川氾濫が発生し田畑の冠水や家屋の浸水、また土砂崩れによる大きな被害が生じております。今回の洪水や土砂災害で被害に遭われた方々へ謹んでお見舞い申し上げます。災害で被害が大きかった国際ロータリー第2830地区(青森)より、ガバナー名で支援の要請が届いたとのこと。2770地区としまして、地区の「地区災害支援基金管理規定」に則り、義援金を贈ることになりました。各クラブの皆様のご理解ご協力をお願い申し上げますと届きました。義援金額は、会員1人当たり500円以上×会員数とのことです。理事会で金額を決めて送金させていただきます。

国際ロータリー第2770地区第9グループ

草加松原ロータリークラブ

会 長：加藤 芳隆
 幹 事：鈴木 努

例会日：毎週火曜日 19:00～20:00

例会場：草加市文化会館

事務局：草加市青柳 8-56-21

TEL/FAX 048-967-5315

PC : sokamatsubara@abelia.ocn.ne.jp





卓話 ガバナー 細淵雅邦様

国際ロータリー第 2770 地区ガバナーを務めます細淵雅邦です。宜しくお願ひ致します。今事務局のお 2 人に私個人からご用意いたします。日頃お世話になっているクラブの事務局の皆さんにこれからも益々頑張っていたきたいと思ひます。日頃の感謝を兼ねてガバナーからプレゼントさせていただきました。僕の似顔絵が入ってます。今日、草加松原 RC の公式訪問と言う事で、会長・幹事・エレクトと約 1 時間の懇談をしてきました。是非今日は、皆様と同じ目線でいろんな形で協議会までお話をできればと思ひております。

これから「RI テーマ」、そして「地区の運営方針」をご説明していきますが、その前に自分自身の自己紹介から始めたいと思ひます。細淵雅邦です。浦和ロータリークラブに所属しています。生まれ、育ちそして会社は、さいたま市、旧浦和市です。駅で言うと武蔵浦和駅の方に住んでいます。生年月日は、1960 年 10 月 1 日生まれ、今年の 10 月で 62 歳になります。ロータリー歴は、2012 年 10 月 19 日に入会をしました。今年の 10 月で丁度 10 年になるガバナーです。胸につけているバッジ当時は、浦和ロータリークラブの会長に入会式でつけていただいたバッジです。ガバナーになっても初心を忘れずこのバッジを使っています。ロータリー会員である限りこのバッジを使い続けたいと思ひています。初心をいつも心の中に入れてあります。1960 年に生まれて 2012 年にロータリークラブに入った。2012 年は丁度 52 歳でした。52 歳まで地域の仕事、地元の仕事、奉仕活動をしてきたのであろうと、多くの方が思っています。でも全く地域・地元の仕事は、僕自身はしていませんでした。地域・地元には関わっていませんでした。浦和で生まれ、浦和で育ち、職場も浦和にあります。しかし全く何も地域の活動は出来ていませんでした。何をやってきたかと言うと、スポーツを続けていました。2004 年「アテネオリンピック」、2008 年「北京オリンピック」ボートと言う競技の日本代表監督を勤めていました。日本代表監督、特にボートと言う競技は、ヨーロッパが盛んですので、年間 100 日程度、選手と一緒に代表監督として「ヨーロッパドレインキャンプ」、「ワールドカップ」の前線をしていました。先程皆さんと裏にある「日の丸」を見て君が代を歌いました。僕は代表監督として絶対にセンターポールに「日の丸を揚げよう」これを掛け声にしていました。何でセンターポールに日の丸なのか、これは僕の想いかもしれませんが！同じ 1 位でもメダルは手にしかいきません。でもセンターポールに日の丸を挙げると言う事は、その時に関わった全員で挙げることができる。で金メダルを獲るそんな目標を日本代表で持ち選手と共有していました。今年はセンターポールに日の丸を揚げよう、そして 2008 年に北京オリンピックが終わり、自分が日本代表監督がようやく終わる。これでスポーツは一段落させよう！自分の人生、スポーツにこれだけ注いできた。皆さんも覚えているかと思ひますが、2016 年東京都がオリンピック・パラリンピックを東京に呼びたい！招致を手伝ってほしい、オリンピック直後の 2008 年後半から 2016 年のオリンピック招致活動が始まりました。しかし残念ながら 2016 年はブラジル、リオデジャネイロに決まってしまうました。その決定された直後に東京都、日本国政府、そして関係者は 2020 のオリンピック・パラリンピックをぜひ東京でやりたい！直ぐに招致活動に入りました。そして 2013 年 9 月 IOC 総会において「2020 東京」が決定しました。リオデジャネイロでした。オリンピック決定！僕がロータリークラブに入った翌年です。日本にオリンピックが来る。自分がどんな形でオリンピックに関わるのか、可能性が 2 つありました。1 つは、オリンピックの組織委員会に入る。日本側として大会を運営する。もう一つは、IOC 国際オリンピック委員会の競技の立場から主催者として「東京 2020」大会を運営する。この 2 つがありました。最終的に自分自身の日本代表、ナショナルチームでの活動、ヨーロッパでの経緯、これを IOC が採用し、私をインターナショナルフェデレーション、国際ボート連盟の立場でオリンピック・パラリンピックに参加しなさいと言う事で指示がありました。

さて、自分の立場が決まった。オリンピック・パラリンピック、全力で「東京 2020」に向かおう！人生のすべてを賭けよう！そんな思いを持ちながら、2 つオリンピックに向けて大きな山がやってきました。1 つ目は、2017 年 7 月から 2018 年 6 月まで浦和 RC の会長をやりたい！申し訳ございません浦和 RC の会長はできません、気持ちはオリンピック・パラリンピック一本です。大変申し訳ございませんけど受けることはできません。しかし、とにかくやらない、あとは何とかするからと先輩たちが！浦和 RC の会長を背負う事になりました。同じ 2017 年 1 月からインターナショナルフェデレーション (IFFISA) と言っていますが、1 本の連絡が来ました。「国際ボート連盟の理事」として迎える。自分としては、連絡が来ても現実的ではない、これは本当なのか！インターナショナルフェデレーション (IFFISA) 世界で 24 人理事がおります。男女平等ですから 12 名の男子・12 名の女子です。全世界の中で 12 名の男性に入る日本人、こんなことはあり得ない！自分が指名されるなんてあり得ない！それがこれまでの経験を買われ、インターナショナルフェデレーション (IFFISA) から指名を受けました。日本人で初めてでした。

さて、浦和 RC の会長、インターナショナルフェデレーション (IFFISA) 理事、拠点はヨーロッパです。この 1 年間こんな生活をしていました。浦和 RC の例会は金曜日です。13:30 に例会が終わります。13:40 に例会場を出ます。14:00 には勤務先に戻ります。18:00 頃間まで仕事をします。そして自宅に帰り、家族と食事をします。お風呂に入り、直ぐに羽田に向かいます。現在新型コロナウイルス感染症の影響で各航空会社共にフライトを減便させたり停止していますが、コロナ前は毎週金曜日に、羽田を夜 12:00 位に出るフランクフルト行の便が出ていました。その便に乗ると土曜日の早朝、5:30~6:00 にフランクフルトエアポートにつきます。フランクフルトエアポートに付けばヨーロッパのどこにでもいくフライトがあります。IOC があるスイス ローザンヌ、スイスとフランスの国境にあります。そこまで 50 分です。例会が金曜日の昼に終わり、土曜日の朝 9:00~9:30 には IOC の会議やワールドカップの会場に入れます。そして土曜日・日曜日に会議や大会に参加し、日曜日の夜のフライトでまた日本に戻る

こんな生活を浦和 RC の会長の時にはしていました。そして 2018 年 6 月に会長が終わり、あとはオリンピックに向けてまっしぐら、思い自分の人生のすべてをオリンピック成功に賭けたい！そこにまた大きな山が来ました。先輩たちから、君を 2770 地区のガバナーにしたい！全て丁寧のお断りしました。しかし今となっては本当に幸せなことに先輩たちがガバナーに向けてのロードマップを作ってくれていました。3 人の先輩方、浦和 RC 方だけではありません。1 人の先輩から「おまえな～スポーツばかりやっていて本当に良いのか！」と言われました。「人生スポーツだけではない！もっと勉強しなくてはだめだ」もっと違うものがあるだろう！2 人目の先輩からは「地元に戻ってこい、地元でスポーツに関わってくれ」世界はもういいだろう、地元のためにやってくれ」3 人目の方からは「君がオリンピック・パラリンピックにかけているのはわかったから全力でやれ、ガバナーはそれから考えればよいではないか」ただし、絶対に仕事はおろそかにしてはいけない！仕事が一番だ！絶対に「ロタキチ」にはなるな！先輩は心配してくれました。私のお祖父さんは、浦和 RC のチャーターで在籍し、1970 年に浦和東 RC の設立に関わりチャーターとしてまた初代会長を務めています。父も浦和東 RC です。皆さんは私の家計はロータリーが好きで時々仕事を疎かにしてしまう。家系だと知っていたのでしょうか。そんなことを注意しながらガバナーに送り出してくれました。そしてガバナーに向かい、2020 東京に向かい、毎日がブルドーザーのように進むだけの 1 年半が過ぎました。最後に小さな山がありました。それは 2020 年 3 月 10 日です。日本国政府、東京都、IOC は新型コロナウイルス感染症で「オリンピック東京大会 2020」を 1 年延期するこんな決定をされました。そして昨年 7 月 23 日多くの日本国民のご支援ご理解で無事にオリンピックの開会式を迎えることができました。コロナ禍の中、オリンピック・パラリンピックが無事に終わりました。ガバナーに向けてはもう 1 年ない、色々なことを決めなくてはいけない！そんな時に IOC から最後の仕事を命ずる。「2028 ロサンゼルス大会に向けて、2020 東京大会をレビューし、レガシを纏める」これを最後の仕事とする。現在レポートを纏めています。ほぼ終わりました。3 つのテーマで纏めました。33 の競技会場を新設しました。大きな予算を使わせていただきました。この会場を将来どのように活用するかこれが 1 つ目のレガシーです。

2 つ目のレガシーは、次いつ日本でできるかわからない！2020 大会で成功した上での反応

3 つ目、参加した選手、コーチ、監督、見た人、応援した人、組織員会で運営した人、オリンピックに関わった全員が、将来の子ども達に夢を託し、日本を活性化すること、この 3 つをレガシーとして纏めました。しかしそれを纏めた上でもっと大切なレガシーがあることに気づきました。これからスライドを使って話が始まりますがその前に 2 つこんなことを話していったと頭の隅に覚えておいてください！

1 つ目、オリンピック・パラリンピックは人の成長、人と人の輪！人間力を向上させることができる場である。これを最終的にレガシーとして纏めました。

人間力、自分自身がロータリークラブの会員として活動しています。バッチをつけて例会に参加し、奉仕をし、親睦で楽しむ。まさにロータリークラブこそが人間力を高める場ではないでしょうか！もしロータリークラブに入っていないければオリンピックは人間力を高める場である。そんな結論は出していなかったとでしょう。まさにロータリークラブ、人間力を高める場ではないでしょうか！同じですね！我々ロータリークラブメンバーは、日々活動を通して人間力を高める。

1. ロータリークラブで人間力を高めよう 2. ロータリークラブの主役はクラブであり、主人公は会員の皆さん一人ひとりです。一人ひとりのモチベーションをあげて、クラブを活性化する。していただきたい。この 2 つ今日はぜひ覚えていっていただきたいと思います。

ここから本題に入っていきたいと思います。ジェニファー E. ジョーンズさんは、初の女性会長です。この方はこんなことを言っています。「会員はロータリーでどんな経験を求めているか、・・・会員に対する気配りが大切です」とジェニファーさんがおっしゃっています。

今年のロゴ、「イマジンロータリー」赤い大きな輪の周りに人と人の関わり、手をつないで輪を作っている組織、ロータリークラブその組織を 7 人の人がサポートしています。7 つの重点分野です。そして緑の棒、オーストラリアのアボリ人、自分たちの食事をする道具を作る。材料は木かをら作ります。ジェニファーは自分の 1 年を 0 から作るこんなことをこのロゴに思いを入れました。紫色は、赤いポリオの赤、緑色の棒、全体の城は世界平和を願っています。

このテーマを受けて、「地区運営方針」想像しよう未来への調和 —ロータリーに DEI の爽やかな風を— ジェニファーさんは、今年どうしても「DEI[Diversity(多様性)][Equity(公平さ)][inclusion(インクルージョン)]」実践したかった。

ロータリーに入り、自分の人生はとても充実している。

ロータリーに入り、かけがえのない友人をえることができる。

ロータリーに入り、人のため、社会のために役立つことができる

2022-23 テーマ イマジンロータリー ジェニファーさんは、熱い思いを DEI を使って実践したかった
全世界の様々な所に色々な方がいます。言語＝全世界言葉も違う 文化＝文化も違う

生活習慣＝生活習慣も違う 職業＝職業も違う 年齢＝年齢も違う

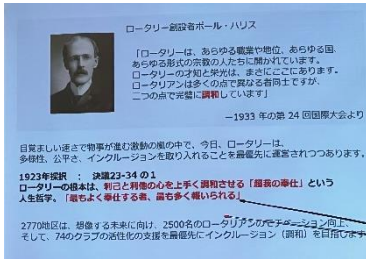
そして世界の色々な方がそれぞれの立場でロータリーを考えています。ジェニファーさんはカナダ人、ロータリーはアメリカだからそうなのか！日本のロータリーはあまり関係ないのでは？全世界を 2770 地区に代えて考えました。270 地区には様々なクラブがある。それぞれに各クラブに会員の方がいて、構成をしています。

埼玉県南東部です。言語＝言葉は同じかもしれませんが 文化＝例会場も違い雰囲気も違います。

生活習慣＝SAAの進行も違います、食事も違います ないところもあります 職業＝74 のクラブの皆さんそれぞれ違います 年齢＝年齢も違います これは全世界でなく、うちの地区でも同じですね！

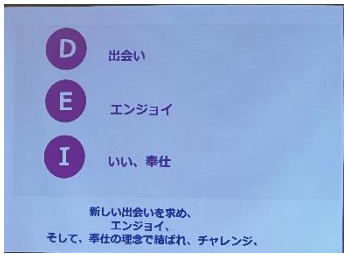
それぞれのクラブがそれぞれの立場でロータリークラブを考える。全世界同じです。それぞれのクラブを尊重する。それぞれの個性を尊重する。

想像する未来 イマジンからクリエイティブして未来に向かうには何が必要か！それは実際に行動することではないでしょうかこの未来に向けての架け橋こそ、行動が大事です。夢を持って、未来に向けて、行動するかどうか、を決めるの自分自身です。ロータリアン一人ひとりの熱い思い、そして、クラブの熱い思いです。



最後に調和、古い会員は良く教えてくれました。1923年の採択決 23.34の1ロータリーの根本は利己と利他の心を上手く調和させる「超我の奉仕」と言う 人生哲学「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」 1933年の国際大会で各クラブの個性の尊重、会員の個性の「尊重」を調和という言葉で表しています。

2770地区は想像する未来に向けて、地区2500名の会員のモチベーションの向上、そして74のクラブの活性化の支援を最優先にインクルージョン(調和)を目指したいと思ひます。ガバナーは、地区は各クラブの活性化の為に支援をしたいと思ひます。今回のセミナーは一方的に伝えるのではなく、皆さんに議論していただくセミナーにしました。その中で川口で行われた合同セミナーは、会員増強と管理運営による分科会、10人くらいに別れ、発表していただく形、そこで管理運営でこのDEIについて話をさせていただきました。あるグループからこんな発表がありました。



「DEI」わかりにくい、とっつきにくい受け付けられないから簡単に考え、D=は会員増強、色々な個性のある方に入っていたら、E=入っていただき、みんなに馴染んでいただき、I=その方々を寛容な心でクラブに定着するように迎えようこれを「DEI」と呼ばずにロータリークラブの出会いといえれば簡単ではないかと、クラブ活性化に向けての出会いもっと噛み砕きました。D=出会い(クラブに入っていただき) E=エンジョイ(クラブをある程度わかっていた) I= いい奉仕(わかったら奉仕活動に入ってもら)まさにクラブ活性化の為に

出会い地区としてどんなことができるか考えてみました。DEIの推進に向けて、ロータリアンのモチベーションの向上、クラブの活性化、ロータリーを元気にする活動へむけた支援のための行動計画

- ◆ DEI 推進に向けて クラブの主人公はロータリアン一人ひとりです。
- ◆ クラブ活性化にむけて 地区からクラブへ ロータリーの主役はクラブです。
- ◆ クラブ活性化に向けて 各クラブから発信 クラブ活性化に向け、会員増強維持を推進します



《クラブの活性化に向けてのスパイラル》

地区にはこのような部門があります。これは各クラブで同じだと思います。管理運営部門、会員増強維持部門、公共イメージ部門 IT委員会 職業奉仕部門、社会奉仕部門、国際奉仕部門、青少年奉仕部門、ロータリー財団部門 米山記念奨学部門 今年度は、管理運営部門を中心に DEI クラブ活性化委員会を作りました。会社で言うと企画戦略部会を作りました。全く会社の

同じ流れです。そして専門委員会は独立していますので、奉仕に向けて制度をあげて、奉仕活動を進める。こうしたビジネス式の捉え方で進める。さらに大事なことは、今日齋藤さんいらっしゃっていますが、ガバナー補佐をもっともって入っていただき、クラブと地区、ガバナーとクラブの間に入ってもらい、情報を纏めてもらう。こんなことをガバナー補佐に頼む。クラブの活性化に向けて、地区は活動していく、最も大事なことは、クラブにあります。ガバナーと地区は皆さんが活性化するために、活動する。クラブの活性化が一番です。クラブと地区色々な対話をしたいと思ひます。対話且つコミュニケーションを大切に致しますと書きました。コミュニケーションではなく対話がしたいと思ひます。皆ともしっかりと泥臭い対話をしていく。今日も会長・幹事・エレクトと色々な話をしました。まだまだ時間は足りていません。お互いに色々なことを話すことで始めていま置かれている状況を話せる。専門委員会はノウハウをクラブに提供する。わからない事があれば相談にのる。卓話に行く、財団の大口補助金、グローバル補助金にエントリーするか、チャンスをもつものにするかまで一緒に考えるのが地区の役目です。皆さんに寄り添った地区の部門でありたいと考えています。クラブとの連携強化のために今年ガバナー補佐と何回も顔を合わせています。皆さんと一緒に対話をしたいと思ひます。

積極的に奉仕に関わって下さい。地域のために何ができるか議論して下さい。共に感動を共有し、共に時を共有し、共に実践し、共に汗を流す。そんなロータリークラブでありたいと思ひます。2770地区2500名の会員の皆さん一人ひとりが主役です。そして皆さんにサポートいただいて、地区大会を派手でなくても良いと思ひます。地区大会を自分たちが汗をかいた大会を開催したいと思ひます。2770地区は、ロータリーの主役である奉仕、そして共に成長する草加松原 RCの活動を、全力でサポートをさせていただきたいと思ひます。一年間宜しくお願い致します。



9月6日 ニコニコBOX			
金額	28,000円	累計	123,201円
9月6日 出席報告			
会員総数	31	出席	20
出席免除	4	MU	2
出席適用	27	出席率	81.48

今後のプログラム

9/20 卓話「草加せんべいと私」 今様本陣
 賽音吉雅<センジャー>さん

9/27 卓話 ロータリーの友地区代表委員
 山内一浩様 レセプション

10/3 誕生祝・結婚祝 レセプション

細淵 雅邦様 草加松原 RC の皆様、本日はよろしくお願い致します。年間ご協力をお願い申し上げます。

梶間 順子様 昨年度に引き続き皆様にお会い出来て嬉しい限りです。今年度細淵ガバナーを支えて下さいね！！

長谷川 功一様 草加松原 RC の皆様、本日はよろしくお願い致します。

齋藤 幸子様 細淵ガバナー、本日はありがとうございます。加藤会長・鈴木幹事、皆様お世話になります。

竹内 雪子様 細淵ガバナー公式訪問に出席させていただきます。よろしくお願い致します。

加藤 芳隆会長 細淵雅邦ガバナー公式訪問にお出でいただきありがとうございます。そして齋藤ガバナー補佐、竹内補佐幹事にもご臨席いただきありがとうございます。本日は宜しくお願い申し上げます。

鈴木 努幹事 今日は午後から晴天になりました。いい気分です。そして細淵ガバナーが来訪して下さいました。ありがとうございます。

会田小 弥太会員 細淵雅邦ガバナーようこそ、公式訪問例会宜しくお願い致します。

飯山 英彦会員 細淵ガバナー齋藤ガバナー補佐ようこそいらっしゃいました。講評ありがとうございます。

牛山 信康会員 細淵雅邦ガバナー今日は宜しくお願い致します。

大塚 嘉一会員 息子(高1)が小学校で始め、中学校で休んでいた柔道を再び始めました。私は高校で柔道を始めず免状は初段、実力は2段、いざとなったら逃げる3段(算段)

川井 大輔会員 細淵ガバナー、齋藤ガバナー補佐ようこそ、ご指導お願い致します。

木村 博行会員 細淵ガバナー、齋藤ガバナー補佐ようこそ！本日は宜しくお願い致します。背筋が伸びる思いです。

篠宮 時雄会員 細淵ガバナーようこそ、ご苦勞様です。

田中 和郎会員 細淵ガバナー猛暑の中、ご指導宜しく願いします。

富永 悟会員 2770 地区細淵雅邦ガバナーようこそいらっしゃいませ。本日は宜しくお願い致します。また、2770 地区第 9 グループ齋藤幸子ガバナー補佐を始め来賓の皆様ありがとうございます。

二階堂 祐司会員 細淵雅邦ガバナー本日は宜しくお願い致します。

長谷部 健一会員 細淵雅邦ガバナー、長谷川功一副幹事、梶間順子副幹事そして齋藤幸子ガバナー補佐、竹内雪子補佐幹事ようこそお越し下さいました。本日の公式訪問例会宜しく願いします。

森 勇一会員 これから公式訪問、精神統一で身を清めるために、今車の中でカーペンターズの「青春の輝き」を聴いてまいりました。細淵ガバナーようこそ草加松原へ宜しく願いします。